



2026 年 9 月 1 日

株式会社アドバンスト・メディア

FCNT 製スマートフォン「arrows」シリーズ最新機種の特種詐欺対策機能に 音声認識開発キット「**AmiVoice® SDK**」が採用

～AI 音声認識 **AmiVoice®**と判定アルゴリズムで特殊詐欺の兆候をリアルタイム検知～

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）の、開発者向けボイステックプラットフォーム「AmiVoice Cloud Platform（アミボイス クラウド プラットフォーム）」で提供している音声認識開発キット「AmiVoice SDK（アミボイス エスディーケー）」が、FCNT 合同会社（本社：神奈川県大和市、代表取締役社長：桑山泰明 以下、FCNT）製のスマートフォン「arrows We3（アローズ ウィースリー）」に搭載された特殊詐欺対策機能に採用されました。

「AmiVoice SDK」は、FCNT 製スマートフォンの各種音声認識機能に 2008 年から継続採用されています。今回、新たに特殊詐欺対策機能にも採用されました。



通話中にリアルタイムに音声認識し、特殊詐欺を検知・警告

近年、電話を用いた特殊詐欺被害が深刻化する中、総務省では特殊詐欺などの犯罪に携帯電話が悪用されることを防ぐため、契約時の本人確認や不正利用防止に向け見直しを進めています^{※1}。特殊詐欺は長年にわたり社会問題となっており、警察官や公的機関を装う電話など、その手口は年々巧妙化しています。高齢者だけでなく、幅広い世代が被害に遭うケースも増加しているのが現状です。こうした社会的背景を受け、利用者が日常的に使用するスマートフォンにおいて、特殊詐欺被害を未然に防止するための機能やサービスへのニーズが高まっています。

そのような中、「AmiVoice SDK」は、FCNT 製スマートフォンの各種音声認識機能に 2008 年から継続採用されてきました。詐欺対策領域においては、2019 年発売の「らくらくスマートフォン F-01L (エフ ゼロワン エル)」で還付金詐欺対策機能に初めて活用され、今回、「arrows We3」の特殊詐欺対策機能へと活用範囲が拡大しました。国内シェア No.1^{※2}の AI 音声認識 AmiVoice による高い認識精度に加え、オンデバイスで通話中の音声をリアルタイムに音声認識できる点が評価されています。さらに、「AmiVoice SDK」を搭載した特殊詐欺対策機能を備える FCNT 製スマートフォンは、公益財団法人 全国防犯協会連合会の「優良防犯電話（防犯推奨機器）」にも推奨されており、こうした第三者機関からの評価^{※3}も継続採用を支える要因となっています。

最新機種である「arrows We3」の特殊詐欺対策機能では、電話帳に登録されていない相手との通話内容を、「AmiVoice SDK」と判定アルゴリズムにより解析します。詐欺の可能性があると判断した場合は、ユーザーに警告するとともに、通話相手には通話を録音している旨の音声警告を行うことで、特殊詐欺被害の未然防止を支援します。

■FCNT 合同会社、コメント

特殊詐欺対策機能を開発するにあたり、オンデバイス環境において、日常利用環境下での音声変換精度とリアルタイム性を重視して AmiVoice を導入させて頂きました。

特にローエンドのスマートフォンで実現したい要望に丁寧にご対応いただき、お客様への価値提供に大きく貢献をいただけたと考えております。

今後も良好なパートナーシップを継続し、さらなる協力関係を築いていけることを期待しております。

R&D ビジネス本部 プラットフォーム開発部 戸川昌倫

アドバンスト・メディアは、今後も「AmiVoice SDK」の提供を通じて、防犯・セキュリティ分野をはじめ、さまざまな製品・サービスへの音声認識技術の組み込みを支援するとともに、安全・安心な社会の実現に貢献してまいります。

■「AmiVoice SDK」概要

開発者向けボイステックプラットフォーム「AmiVoice Cloud Platform」で提供している音声認識開発キットです。国内シェア No.1^{※2}の AI 音声認識 AmiVoice を、iOS・Android・Windows などの各種端末やアプリケーションに組み込むことができます。インターネット接続が不要なオフライン環境でも高精度な音声認識が可能なほか、単語・コマンド認識や文章の音声認識に対応し、用途に応じた柔軟な開発を実現します。また、現場に合わせた認識パラメータの調整や専門用語の単語登録にも対応しており、医療・製造・金融をはじめ、さまざまな業界・用途で活用されています。さらに「AmiVoice API Private」と連携することで、デバイス性能に左右されない運用も可能です。

詳細については、下記 Web サイトをご確認ください。

https://acp.amivoice.com/amivoice_sdk/

■「AmiVoice Cloud Platform」について

<https://acp.amivoice.com/>

■「arrows We3」について

「arrows We3」は、FCNT が 2026 年 6 月 25 日に発売したスマートフォンです。約 6.1 インチのコンパクトサイズと 5,000mAh の大容量バッテリーを備え、日常使いのしやすさと高い耐久性を両立しています。また、迷惑電話・特殊詐欺対策機能をはじめ、防水・防塵性能や MIL 規格 23 項目準拠の耐久性など、利用者が安心して使える機能を搭載しています。

<https://www.fcnt.com/product/arrows/we3/>

■FCNT について

「arrows」シリーズや「らくらくスマートフォン」シリーズなどの携帯端末の企画・開発・製造・販売を手掛ける企業です。「やさしいテクノロジーで、すべての人に未来を。」をミッションに掲げ、誰もが安心して利用できる製品・サービスの提供を通じて、デジタルデバイド（情報格差）の解消や、人々の暮らしを支える価値の創出に取り組んでいます。また、携帯端末だけでなく、「La Member's」や「らくらくコミュニティ」など、人々の生活に寄り添うサービスも展開しています。

<https://www.fcnt.com/>

※1 令和 8 年 3 月 13 日 総務省発表資料

<https://public-comment.e-gov.go.jp/pcm/download?seqNo=0000309508>

※2 出典：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2026」音声認識ソフトウェア/クラウドサービス市場（2025 年度見込）

※3 FCNT 製品サイトより <https://www.fcnt.com/product/arrows/we3/>

以上

【会社概要】＜株式会社アドバンスト・メディア＞

代 表 者： 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

本 社： 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 42F

U R L： <https://www.advanced-media.co.jp/>

設 立： 1997 年 12 月

資 本 金： 69 億 3,031 万円（18,392,724 株）（2026 年 3 月末現在）

事 業 内 容： ◆AmiVoice を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
◆AmiVoice を組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
◆企業内のユーザーや一般消費者へ AmiVoice をサービス利用の形で提供する「サービス事業」

1997 年に設立。Interactive Systems, Inc.（米国）と日本語音声認識 AmiVoice を共同で開発し事業化。2005 年には、音声認識専門の企業として初の東京証券取引所マザーズ市場（現：グロース市場）に上場し、音声認識事業で日本で初めて通年ベースで黒字化を達成しています。

「HCI（Human Communication Integration）の実現」をビジョンに掲げ、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく、音声認識ソフトウェア・クラウドサービス市場シェア No.1（出典：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2026」）の音声認識 AmiVoice を主軸にした事業を展開。会議、医療、コンタクトセンター、建設・不動産、物流・製造などの領域特化型エンジンとして、幅広いシーンで活用されています。

【本件のお問い合わせ】

報道関係
経営推進本部 広報チーム ・ TEL：03-5958-1307